

「藻岩・南沢地区学校配置検討委員会」に関する 住民説明会開催報告

札幌市教育委員会生涯学習部学校規模適正化担当課

開催概要

開催日時

令和5年1月29日(日) 10時00分～16時00分
令和5年1月30日(月) 16時00分～20時00分

会場

もいわ地区センター(札幌市南区川沿8条2丁目4-15)

来場者数

58人(2日間延べ)

開催内容

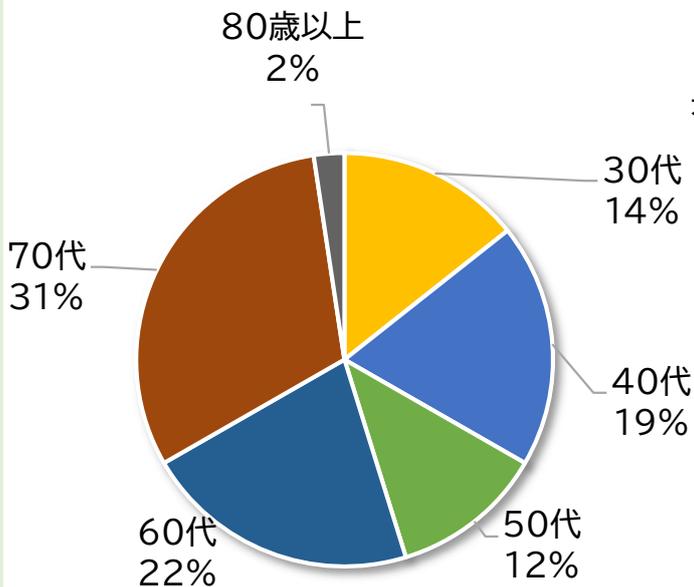
会場内にパネルを展示し、個別にご意見・ご質問をお伺いするオープンハウス型の住民説明会を開催しました。

会場の様子

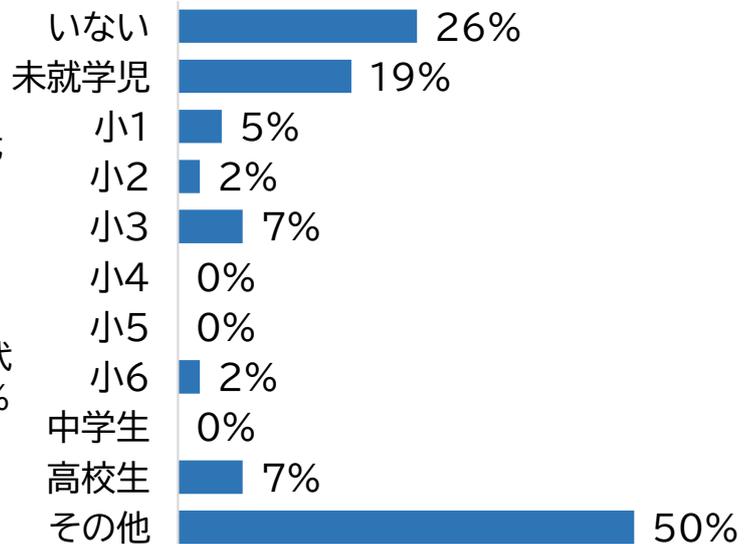


ご来場者アンケート集計結果

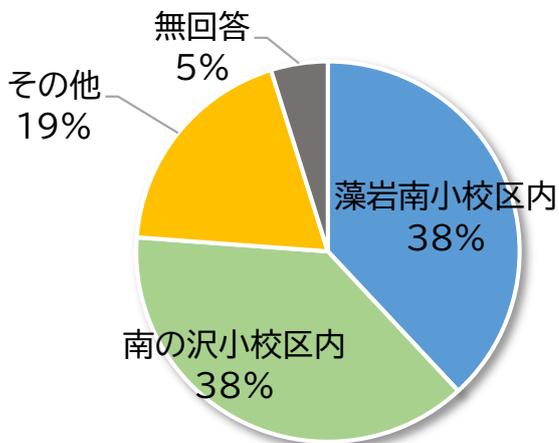
Q 年齢を教えてください



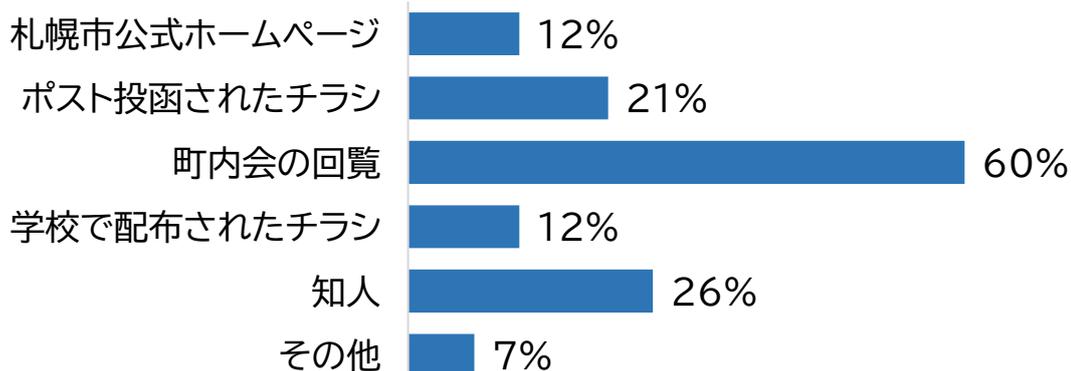
Q お子様の学年を教えてください
(複数回答可)



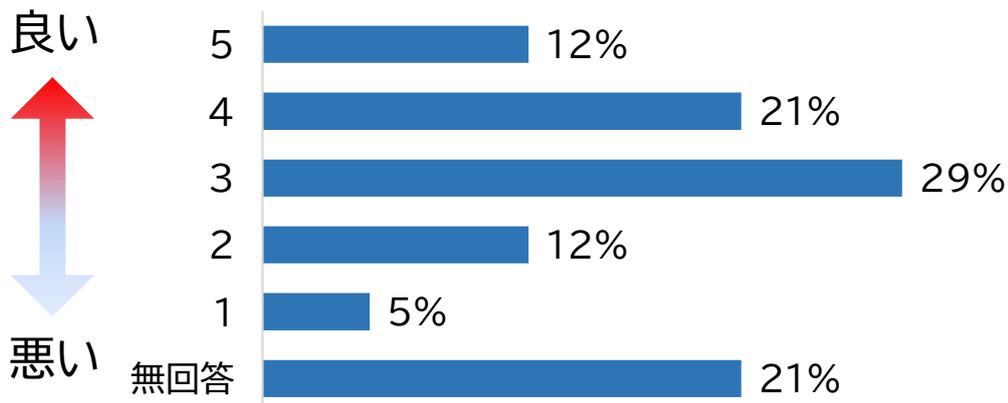
Q お住まいの地域を教えてください



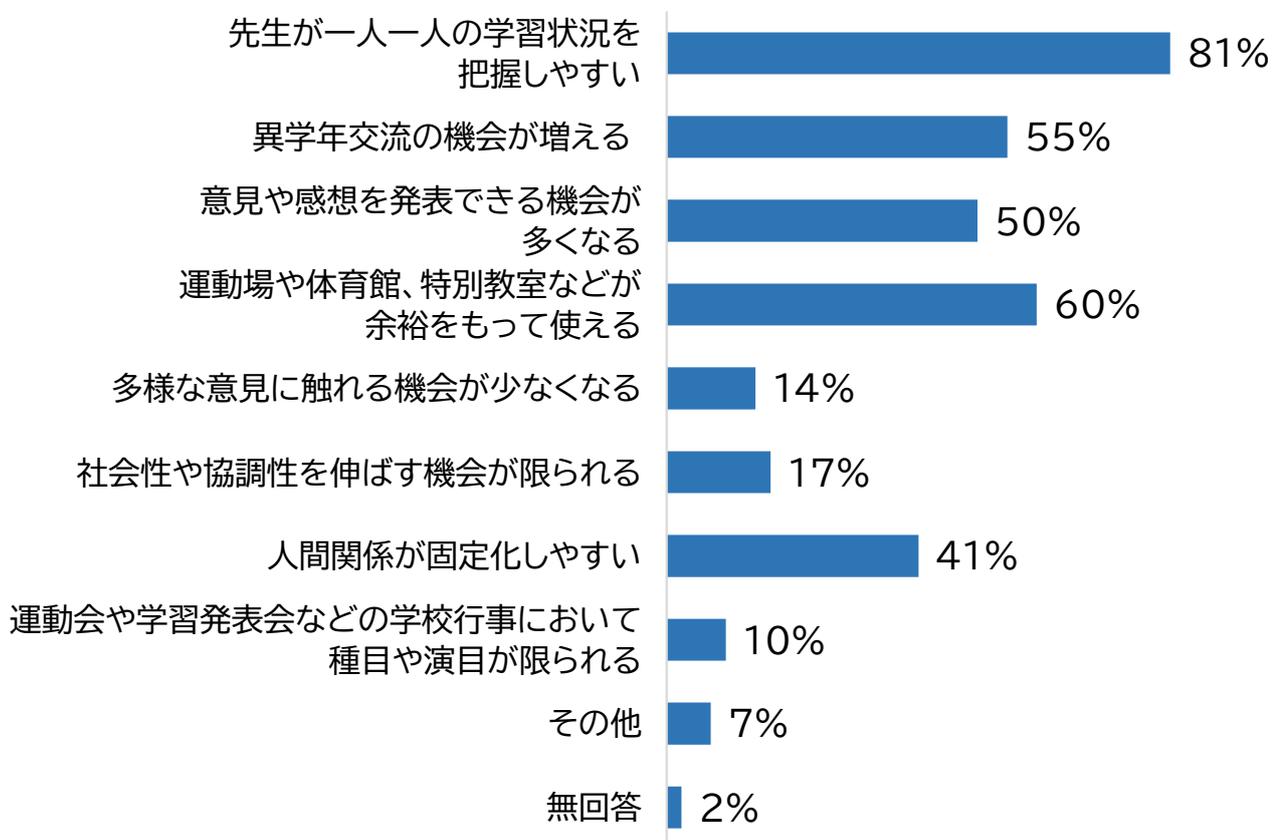
Q 今回の説明会を何で知りましたか(複数回答可)



Q 説明会の内容はどうでしたか(5段階評価)



Q 小規模校にどのようなイメージがありますか(複数回答可)



学校の統合や今回の説明会の内容についていただいた主なご意見

- 子どもたちにとって良い環境の中で学べる事が出来る事が良いと思うので、統合によってより良くなればと思います。
- 今回の統廃合はまだ良くわからないけれど、少子化の改善こそが一番しなければならないと思います。
- 住民説明会ではなく個人説明会になっている。個人意見しか言えない。
- 藻岩南小からの通学は、子どもにとって大きな負担。重いかばんをもつての徒歩は無理、バス乗りかえ2回は大変。通学負担大なので統合は反対。
- 藻岩南小は地域の避難場所。無くなった場合はどちらになるのでしょうか。
- 統合自体は賛成だが、少子化対策の結果、児童が増えた場合はどうするのか。数十年先だけではなく、その先も見通すべき。
- 小規模のデメリットをどうカバーしていくのか考えた方が良いのではないか。今後、在校生・親の意見をきちんと聞き取って反映してほしい。
- 今の子どもたちにとって統合は大変有意義である。大賛成。義務教育学校には魅力があり、とても良いと思っている。
- 子どもたちのために、時代に合った形にしていくことは良いことと思いました。
- 学校統合には反対です。子ども達の成長ではなく金銭面で教育費を安くする為に行なうように見えます。
- 小規模ではなぜいけないのか。少人数学級を望みます。子ども一人一人が大切にされ、人を大切にする心が育ち、人間形成がされると思うからです。
- 説明については、よくわかりましたが、ただ通学に関する課題が心配です。しっかりと検討し、親が納得できる様になってほしいと思います。
- 義務教育学校のメリットが分からない。子どもたちが学校に入ってから、どのような生活になるのか、具体的にどうなのか詳しく示してほしい。
- 身体の大きな9年生と一緒に生活することは、小1の脅威にならないかしら。
- 説明会がオープンハウスだけではだめだと思う。オープンハウスの回数や方法もさらにご検討ください。町内会の意見を吸い上げる工夫が必要。
- 学校の統合は、卒業生としては複雑だが、子どもの学校での成長を考えれば、ある程度の人数を集めた方がいい。
- 石山緑小も選べるならよいのかもと思いました。
- 小中一貫教育(義務教育学校)に可能性を感じる。問題点の解決に向けて幅広く意見を吸い上げてほしい。
- オープンハウス型の説明で、ゆっくりパネルを見て理解し、考えることができたので良かった。